

平成28年度各主体別重点取組項目（目標）

＜全体共通＞

- 平成26年11月に開催された「ESDに関するユネスコ世界会議」を契機として環境学習の促進を図る。
- 各主体が持つノウハウや人材を活かすことで、継続的・発展的な環境学習等をより効果的に進めることができ、学びが一層深まることから、様々な主体間で連携・協働を推進する。

＜県民＞

【県民に期待される重点取組】

- 日常生活において、省エネ・生活排水対策・グリーン購入など、ゴミに関する活動以外の環境保全活動についても推進する。
- 自然観察会や自然保護・生物多様性保全活動、環境学習講座を積極的に参加する。その際、親子や家族で参加する。

【県が実施する重点取組】

- 省エネ・生活排水対策・グリーン購入などの日常生活における環境保全活動の実施や自然観察会・自然保護、生物多様性保全活動への参加を促すため、県内の環境学習を行う施設等で構成する愛知県環境学習施設等連絡協議会の加盟施設や公民館などの社会教育施設を活用して、県内の環境学習を充実する。
環境学習の実施に当たっては、親子など家族向けで参加しやすいように工夫する。また、環境学習の参加を促すためスタンプラリーを実施する。
- グリーン購入を県民に促すため、百貨店やスーパーマーケット等と連携し、グリーン購入キャンペーン等も実施する。
- 県民が今以上に環境学習に参加できるように、環境学習に関する情報を県のホームページや広報等で発信する。

＜事業者＞

【事業者に期待される重点取組】

- 事業者が有する施設を活用し、地域の方に環境学習などの場を提供したり、地域の方に参加してもらったりする活動ができる体制を整えるとともに、地域への情報発信も推進する。

【県が実施する重点取組】

- 事業者が地域の方に環境学習などの場を提供したり、地域の方に環境学習などに参加してもらったりする環境学習等を推進するため、事業者が実施している環境学習等を県のホームページで広報するとともに、環境学習コーディネート事業を活用するなど、事業者が行う環境学習の取組などへの支援を行う。

＜NPO＞

【NPOに期待される重点取組】

- 地域の学校や幼稚園等と連携・協働して環境学習等を実施する。
- 学校と連携する際は、学習指導要領、各学校の年間カリキュラムや教育方針を考慮したり、ESDの視点を導入したりして環境学習等を実施する。
- 市町村の環境担当課や学校・教育委員会等に対し、自分たちが提供できる環境学習について情報提供する。
- 事業者をはじめとする多様な主体と連携・協働をより推進することで、活動基盤の強化や活動範囲の拡大を図る。

【県が実施する重点取組】

- NPOと学校の連携・協働を促進するため、環境学習コーディネート事業を今後も推進する。
- NPOが行う環境学習を広く周知するために、県のホームページ等で紹介する。

<市町村>

【市町村に期待される重点取組】

- 地域に根ざした環境学習を実施する。また、実施にあたっては環境部局のみならず、必要に応じて生涯学習、文化振興、国際交流を所管する部署と協力する。
- 地域のNPO、事業者及び学校等と連携・協働して環境学習を実施する。
- 各主体が実施している環境学習の内容について、住民へ周知するなどの支援をする。
- 効果的な環境学習を実施するための計画の策定を推進する。

【県が実施する重点取組】

- 環境学習コーディネート事業を市町村にも積極的に活用してもらい、事業の企画段階から支援する。その際、地域に根ざした環境学習が実施できるよう、学習内容についてコーディネートするとともに、連携・協働の実践例を紹介し、地域の事業者・NPO・学校等との連携・協働の重要性を周知する。
- 市町村が計画を策定する際に必要な助言を行う。

<幼稚園・保育所・認定こども園>

【幼稚園等に期待される重点取組】

- 五感を使った自然体験を企業・NPO・行政等と連携しながら継続的に実施する。

【県が実施する重点取組】

- 環境学習コーディネート事業を活用して、近隣に自然や農地などが無い幼稚園等においても、より質の高い自然体験ができるような環境教育を提案していく。
- インタープリター愛・地球ミーティングの成果を継承・発展させる環境教育を行う。

<小学校・中学校・高等学校・特別支援学校>

【学校に期待される重点取組】

- ESDの視点を導入した環境教育を実施する。
- 小学校、中学校、高校において、外部との連携・協働を推進・深化する。

【県が実施する重点取組】

- 子どもたちが問題解決に向けて積極的に行動できるようにするため、環境教育の授業にESDの視点を導入したり、中学校・高等学校において外部との連携・協働したりするため、環境学習コーディネート事業の活用を一層働きかけるとともに、具体的な取組事例を県のホームページ等で紹介する。
- ESDの視点を導入した環境教育を推進するため、ユネスコスクールを中心に支援を行っていく。

<大学>

【大学に期待される重点取組】

- 各大学の特色を活かした環境に関する取組を推進するとともに、地域の事業者や学校などとの連携・協働を進める。
- 教員養成カリキュラムがある大学においては、環境教育の指導方法を教授する授業の実施を推進する。

【県が実施する重点取組】

- 各大学の特色を活かした環境に関する取組について、各大学からの情報提供に基づき県のホームページで紹介する。